

会長あいさつ



2024～2025年度
草加シティロータリークラブ
会長 竹内 雪子

国際ロータリーテーマ 第2770地区活動方針
「THE MAGIC OF ROTARY」
「ロータリーのマジック」
2024 - 2025年度地区運営方針
「未来を見据えて変化しよう」
－多様性を力に－
2024 - 2025年度クラブテーマ
「奉仕活動で参加全員が楽しむ」
2024 - 2025年度クラブ運営方針
「ロータリーを理解し、楽しく活動しよう」

創立以来7年が経過し、会員は地区セミナー等に参加し成長してまいりました。

2024 - 25年度国際ロータリー会長のスティファニー A・アーチック氏は、テーマを「ロータリーのマジック」としました。

それは皆さん次第です、プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに皆さんは魔法が生み出されるのです。と提唱しています。

岡村睦美ガバナーは、「未来を見据えて変化しよう」－多様性を力に－自分自身も変え、世界を変えながら共に前進したいとして、「四つのテスト」「中核的価値観」「DEI + B」を例会場に掲示することにより、会員の意識向上を願っています。

今年度クラブ目標は、ロータリーの活動方針を理解し、『実践していくことにより、会員一人ひとりがリーダーとなり、クラブの活性化を図る』とします。

より大きなインパクトをもたらすために奉仕事業を充実することで、会員の積極的な参加を促し、ロータリー以外の団体と共同してより大きな奉仕事業を行うことが、地域の参加者の基盤を広げる事が出来ます。

後続して行っているポリオ根絶のためのキャップ回収事業は、周知ポスターを掲示して、地域と共同して行っていくます。また女性会員や若い会員を増やすことで、世代に沿った奉仕を考えることができます。

例会の中で「ロータリーの基礎」を元に勉強会を開く事で、会員すべてが変化し進化することができます。

DEI+B の推進とハラスメントの防止を徹底し、《DEI+B・4つのテスト・中核的価値観》を例会場に掲示し、会員一人ひとりに理解を促します。

クラブ活動計画

1. 会員増強目標 5名とする
2. ポリオ根絶のための、ペットボトルキャップの回収
3. 障がい者と共に作る「いきいきフェスタ」
4. 「みんなの食堂」（つくしんぼ）への支援
5. 草加ジュニアオーケストラ・合唱団への支援
6. 国際奉仕プロジェクトの参加（タイ王国・ラオス人民民主共和国・モンゴル共和国）